

令和5年度 社の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	301	学校名	仙台市立仙台青陵中等教育学校	校長名	田中 充
------	-----	-----	----------------	-----	------

1 取組のタイトル

資源を大切にする取り組み



2 取組の紹介

① ゴミの分別回収，リサイクル活動

- ・分別の徹底を図るためにゴミ分別ポスターを作成し、年度初めに掲示しています。年度途中にも美化緑化委員が声掛けをして、分別の徹底を呼びかけています。
- ・前期課程の教室には、燃えるゴミ（一般ゴミ）とプラゴミ用の2種類のゴミ箱を、後期課程の教室には、燃えるゴミ（一般ゴミ）とプラゴミ、ペットボトル用、空き缶用のゴミ箱をそれぞれ設置してゴミの分別回収を行っています。回収したゴミは、各クラスの清掃当番が、種類ごとにゴミ集積場に集めます。
- ・部活動等の際に出たゴミも、ゴミ集積所の分別指示に従って分別するようにしています。



- ・職員においても、印刷室に紙類の回収ボックスを置き、紙類の分別・リサイクルに努めています。また、印刷用紙の裏紙使用（職員室内のみ）も行っています。また会議資料はPDFなどを配信することで、紙資源の保護に努めています。

② 給食の残食を減らす取り組み

給食の残食を減らすことによって、環境への意識を高めようと様々な活動を行っています。給食委員が作成したポスターを掲示するなどによる呼びかけの取り組みを行っています。

また感染症対策にも取り組みながら、楽しく給食を食べる雰囲気づくりを行っています。十分な給食時間の確保が残食を減らすことにつながると考え、スムーズな配膳ができるよう給食委員を中心に生徒達が取り組んでいます。

3 取組の成果

ゴミの分別活動は開校以来継続して実施している取り組みです。これによって日頃の生活にもゴミの分別回収の習慣が身に付いてきており、リサイクルをしようという意識も向上しています。生徒達が、資源ゴミの分別・回収に対する意識が身についてきているように思われます。

残食は、なかなか減らないのが現状ですが、委員の活動や声掛けを通じて残食を減らすことに対する意識は高まっていると思われます。